

平成27年度事業報告

公益財団法人 日本相撲連盟

事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

平成27年度事業の主たる成果と課題

1. 競技会の企画運営

公益財団法人日本相撲連盟が主催する第64回全日本相撲選手権大会、第25回全国都府県中学生相撲選手権大会、第28回全日本小学生相撲優勝大会など47の主催・共催・後援の競技会が、(公財)日本体育協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本相撲協会、(公財)日本財団、独立行政法人日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援をいただくとともに、開催地のご理解、そして役員の方々をはじめ関係各位のご尽力により円滑に運営され、相撲の普及・振興と競技力向上に大きな成果を収めることができました。

特に、第70回国民体育大会相撲競技会は和歌山県和歌山市で開催され、和歌山市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、和歌山県相撲連盟、関西相撲協議会及び関係各位のご尽力により成功裡に終了することができました。

また、8月に8年ぶりに日本の大阪府・堺市において、「第13回世界ジュニア相撲選手権大会」「第5回世界ジュニア女子相撲選手権大会」「第20回世界相撲選手権大会」「第11回世界女子相撲選手権大会」が開催され、とりわけジュニアにおいては男女とも顕著な成績を挙げることができました。

2. 会員登録の拡大と段位取得の奨励

本連盟が会員登録制度を実施して22年目になります。

会員登録制度は、アマチュア相撲に対する意欲の一層の向上を図るとともにアマチュアとしての資格を確保するものであり、競技会の役員への就任、段位の取得、公認審判員資格の取得をするためには会員登録をしていることが条件になっております。平成27年度は、正会員や大学生の選手会員を中心に会員登録を行い、5,500人を超えるまでになりました。

会員登録は、段位登録とともに当連盟の自主財源の根幹を担うものでもあり、会員登録の拡大と段位取得の奨励に一層の努力が必要であります。

3. 女子相撲の普及促進

男子の相撲競技人口が漸減している昨今、女子相撲の普及振興を積極的に推し進め、競技人口の拡大を図ることが重要課題であります。本年度も、本連盟の各加盟団体により、大会の開催や稽古の実践、実技への勧誘等を積極的に行い、普及に努めたところです。

今後、女子相撲が国体の正式競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標であります。

4. 中学校体育授業での武道必修化

中学校体育授業での武道必修化は、平成24年度から完全実施されました。現在のところ、実際に授業で相撲を採用している学校は必ずしも多くはありませんが、本連盟作成の補助教材(DVD)等も活用しつつ、今後とも全国の教育委員会などを通じて中学校への普及振興を図ります。

(公財)日本武道館と共催で、第2回全国相撲指導者研修会を11月27日(金)～29日(日)に日本武道館研修センターにおいて開催し、全国から62名の教員、加盟団体所属の指導者等の参加を得ました。当研修会には中学校相撲授業指導法研究委員会のメンバーの10名が講師、助講師として携わり、講義や実践事例報告、班別による中学生への指導など、盛りだくさんの内容でした。次年度以降も、相撲実技の指導者育成のために、各都道府県の教育委員会等への働きかけを進めるとともに、併せて各加盟団体の特段の協力を期待するところです。

5. 公認相撲指導員資格取得と国体監督の有資格者義務付け

平成25年度の第68回東京国体から、監督は公認相撲指導員であることが義務付けられました。各都道府県相撲連盟と協力し、全都道府県に資格取得者が配置されるよう資格取得を進め、今年度は通信講座と全国2カ所(東京・大阪)での専門科目の講習会を開催し、新たに23名の公認相撲指導員が誕生しました。

平成27年度事業報告

1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	19回	全国代表者会議	1回
審議委員会	3回	段位審査委員会	3回

第1回常務理事会	日相連会館会議室	4月 7日
第2回常務理事会	〃	5月12日
第3回常務理事会	〃	5月19日
第4回常務理事会	〃	6月 2日
第1回審議委員会	〃	6月 4日
第5回常務理事会	〃	6月16日
第6回常務理事会	〃	7月 7日
第1回理事会	〃	6月20日
定時評議員会	〃	6月20日
第1回段位審査委員会	〃	6月20日
第70回和歌山国体相撲競技第1回調整会議	〃	6月20日
第7回常務理事会	〃	7月21日
第70回和歌山国体相撲競技組合せ抽選会	〃	8月24日
第70回和歌山国体相撲競技第2回調整会議	〃	8月24日
第8回常務理事会	〃	9月 8日
全国都道府県相撲連盟等代表者会議	和歌山県庁北別館	9月27日
第9回常務理事会	日相連会館会議室	10月 6日
第10回常務理事会	〃	10月20日
第2回審議委員会	〃	10月29日
第11回常務理事会	〃	11月10日
第12回常務理事会	〃	11月24日
第13回常務理事会	南国酒家	12月 2日
第2回理事会	日相連会館会議室	12月 5日
第2回段位審査委員会	〃	12月 5日
全国高校・大学相撲主催地代表者会議	〃	12月 5日
第14回常務理事会	ちゃんこ・たなか	12月15日
第15回常務理事会	南国酒家	1月12日
日相連・学連・国際相連・都連・実業団合同新年会	〃	1月12日
第16回常務理事会	日相連会館会議室	2月 2日
第3回審議委員会	〃	2月 4日
第17回常務理事会	〃	2月16日
第18回常務理事会	〃	3月 1日
第55回教職員相撲選手権大会調整会議	〃	3月12日
第3回理事会	〃	3月12日
第2回評議員会	〃	3月12日
第3回段位審査委員会	〃	3月12日
第19回常務理事会	〃	3月29日

2. 相撲の普及・指導に関する事業

(1) 第32回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

共催 (公財)日本相撲協会

期日 平成27年8月18日(火)～21日(金)

会場 国技館相撲教習所・草津相撲研修道場

参加者 24名(中学・高校体育教員の参加は6名)

研修内容

- | | |
|------------------|-----------------|
| ①私と相撲(特別講演) | 関ノ戸親方(元前頭岩木山) |
| ②相撲の怪我と応急措置 | 南 副会長 |
| ③まわしの折り方・締め方(実技) | 浦嶋監事 |
| ④相撲の効果的トレーニング法 | 舛田常務理事 |
| ⑤審判規程と審判法(講義と実技) | 村田競技委員 |
| ⑥日相連諸規程について | 櫛原常務理事 |
| ⑦基本動作と相撲体操(草津実技) | 甲山親方・音羽山親方他力士2人 |

成果

前半は国技館で講義と実習を行い、後半は草津相撲研修道場で協会の親方から実技指導を受けた。

相撲の基本技術を習得し、相撲の指導者として注意すべき点を改めて認識した受講生が多かった。

(2) 第2回全国相撲指導者研修会

共催 (公財)日本武道館

期日 平成27年11月27日(金)～29日(日)

会場 日本武道館研修センター

参加者 62名(教員参加は29名)

研修内容

- | | |
|---------------------|------------------|
| ①研修会の趣旨説明・研修の概要 | 安井常務理事 |
| ②手引きの概要と相撲の歴史 | 桑森委員会座長 |
| ③実践研究(グループ討議) | 各委員 |
| ④中学校体育相撲指導の実践方法 | 満留委員 |
| ⑤実践研究(勝浦中学校の生徒への指導) | 各委員 |
| ⑥実践事例報告Ⅰ(下吉田中学校の事例) | 廣瀬委員 |
| ⑦実践事例報告Ⅱ(大井川中学校の事例) | 松浦みな美委員 |
| ⑧審判法 | 堀内委員、松浦麻乃委員、村田委員 |

成果

日本武道館との共催で、文部科学省の国庫補助事業として実施した。参加者を集めるのに苦労したが、62名の出席者を確保できたことは、各加盟団体の協力に感謝したい。教師を目指す大学相撲部の学生も参加した。研修については、講義、実技や地元の中学生へ

の指導など盛りだくさんの内容で、受講者からはおおむね好評だった。地域での指導に研修会の内容を大いに活用したい、今後も内容をさらに充実させて開催してもらいたい、教員の参加がもっと増えると良い、などの感想が寄せられた。

(3) 平成27年度学校相撲実技指導者講習会（中学校体育教員の講習会）

共 催 スポーツ庁

期 日 平成28年2月18日(木)～2月19日(金)

会 場 千代田区立スポーツセンター 大会議室・相撲場他

研修内容

(解説)「学校体育における武道指導のあり方について」

スポーツ庁 体育参事官付指導係 教科調査官 高橋 修一

(講義及び実技) (中学校相撲授業指導法研究委員会委員等)

- | | | |
|-------------------------------|-----------------|-------|
| ①「相撲の特性」 | 明治大学 教授 | 桑森 真介 |
| ②「中学校武道必修化の現状と課題」 | 足立新田高校 主幹教諭 | 満留 久摩 |
| ③「指導計画と学習指導」 | 足立新田高校 主幹教諭 | 満留 久摩 |
| ④「相撲授業の事例発表Ⅰ」 | 富士吉田市立下吉田中学校 教諭 | 廣瀬 理奈 |
| ⑤「相撲授業の事例発表Ⅱ」 | 富士吉田市立明見中学校 教諭 | 入倉 裕司 |
| ⑥「相撲の安全管理Ⅰ ～事故防止対策と対処法～」 | 長野県木曾町立小学校 校長 | 安藤 均 |
| | 静岡県体育協会 | 松浦 麻乃 |
| ⑦「相撲の安全管理Ⅱ ～基本的ルールと安全な用具・施設～」 | 西東京市教育部柳沢公民館 | 浦嶋 三郎 |
| ⑧「指導案による指導例Ⅰ ～相撲あそびと基本動作～」 | 富士吉田市立明見中学校 教諭 | 堀内 弥 |
| | 静岡県体育協会 | 松浦 麻乃 |
| ⑨「指導案による指導例Ⅱ ～対人技能の指導～」 | 東京農業大学 | 小松 勝彦 |

(4) 公認相撲指導員養成講座（専門講座）

主 催 (公財)日本体育協会

期日・会場 ①平成28年1月30日(土)～1月31日(日)

近畿大学会館

②平成28年2月13日(土)～2月14日(日)

日本相撲連盟会館会議室

- 研修内容
- ①「相撲の特性」
 - ②「日本相撲連盟の組織と役割」
 - ③「指導理念と指導者の役割」
 - ④「ドーピング防止」

- ⑤「相撲の安全管理」
- ⑥「対象に応じた指導プログラム」
- ⑦「現場における救急処置法」

講 師 (東京会場) 安井常務理事、櫛原常務理事、桑森医科学副委員長、
満留医科学委員、村田競技委員
(大阪会場) 南副会長、勝田競技委員、西尾評議員、伊東競技委員

(5) その他

①地方青少年武道錬成大会 (主催 日本武道館他)

6月19日(金)～21日(日)	鳥取県鳥取市	講師	平野照二、小林利博
11月21日(土)～22日(日)	鹿児島県奄美市	講師	南博、一ノ瀬康平
11月14日(土)～15日(日)	岩手県盛岡市	講師	中村智明、松永昭久
12月5日(土)～6日(日)	静岡県藤枝市	講師	長谷川統一、藤原愛

②地域社会相撲指導者研修会

6月6日(土)～7日(日)	島根県松江市	講師	南和文、小笠原敦
7月11日(土)～12日(日)	山口県下関市	講師	木崎智久、堀内弥

③少年相撲教室

(主催 教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟)

6月15日(月)	札幌市	式秀親方	講師	白神治、林義和
6月21日(日)	山口県岩国市	小野川親方	講師	原川信
8月9日(日)	静岡県静岡市	雷親方	講師	大江弘文、中村修二
8月10日(月)	宮崎県都城市	鳴戸親方	講師	武田哲郎、登龍一
10月4日(日)	栃木県大田原市	君ヶ浜親方	講師	大沼健司

3. 競技力向上に関する事業

(1) 平成27年度全日本ジュニア強化合宿

4月3日(金)～5日(日)

日本大学相撲部道場

参加者12名

(2) 日本武道団サウジアラビア派遣 (主催日本武道館)

平成27年11月5日～11月12日

派遣団員 倉園一雄 (評議員・鹿児島県相撲連盟理事長)

4. 競技会の開催・審判員の養成に関する事業

(1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会、合わせて47の大会を盛況裡に終了した。(後掲「主要大会結果」参照)

(2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第24回全日本小学生相撲優勝大会(ブロック予選会)

ブロック名	期 日	会 場
北海道	7月 5日(日)	千歳市開港記念常設相撲場
東 北	8月23日(日)	栗原市栗駒相撲場
関 東	8月30日(日)	埼玉県立武道館相撲場
東 海	8月30日(日)	伊勢神宮相撲場
中 国	8月30日(日)	鳥取市営相撲場
四 国	8月30日(日)	愛媛県総合運動公園相撲場
関 西	8月30日(日)	姫路市網千南公園相撲場
九 州	9月13日(日)	日置市吹上浜公園相撲場
北信越	10月25日(日)	石川県立武道館内相撲場

(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	5	5
5月	3	3
6月	0	0
7月	0	0
8月	6	6
9月	2	2
10月	5	5
11月	8	8
12月	8	8
1月	0	0
2月	0	0
3月	9	9
合計	46	46

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	0
東北	15
関東	0
北信越	10
東海	6
関西	2
中国	4
四国	0
九州	8
日学連	1
日実業	1
高体連	0
合計	46

(4) 審判講習会の開催

主催	場所	講師	開催日
わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	安井常務理事	4月 4日
宮城県相撲連盟	栗駒市栗駒総合体育館	岩淵競技委員	4月 4日
石川県相撲連盟	石川県立武道館	橋本競技委員	4月 5日
富山県相撲連盟	富山県立富山商業高校	香川監事	4月 26日
長野県相撲連盟	南長野運動公園相撲場	安藤競技委員	5月 31日
関西相撲協議会	和歌山県宮相撲場	勝田競技委員	5月 31日
島根県相撲連盟	島根県立武道館	小笠原競技委員	6月 7日
岩手県相撲連盟	岩手県青少年視聴覚室	佐藤競技委員	6月 21日
東日本実業団相撲連盟	埼玉県立武道館	中山常務理事	7月 4日
茨城県相撲連盟	北茨城市立精華小学校	大野専務理事	7月 12日
山口県相撲連盟	山口県立下関武道館	木崎競技委員	7月 12日
東海相撲協議会	郡上市相撲場	竹内常務理事	7月 25日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	服部競技委員	7月 26日
愛知県相撲連盟	愛西市立永和中学校	竹内常務理事	7月 29日
東北相撲協議会	八幡平市総合運動公園体育館	岩淵競技委員	8月 29日
関東相撲協議会	埼玉県立武道館	村田競技委員	8月 30日
中国相撲協議会	鳥取市宮相撲場	石浦理事	8月 30日
秋田県相撲連盟	秋田県立武道館	佐藤競技委員	11月 1日
日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	服部競技委員	11月 6日
福井県相撲連盟	大野市エキサイト広場相撲場	浦嶋監事	11月14日
鹿児島県相撲連盟	奄美市体験交流館相撲場	大野専務理事	12月13日
愛媛県相撲連盟	愛媛県生涯学習センター	竹内常務理事	2月21日
愛媛県相撲連盟	乙亥会館	松廣競技委員	2月27日
九州相撲協議会	佐賀県唐津市ひれふりランド	浦嶋監事	2月28日
愛媛県相撲連盟	津島やすらぎの里	松廣競技委員	3月 6日
鹿児島県相撲連盟	ちゃんこ横綱	倉園競技委員	3月13日
大分県相撲連盟	宇佐高校老上ヶ丘同窓会館	倉園競技委員	3月27日
審判員講習会合計	27ヶ所	延べ27名	

5. 会員登録に関する事業

*平成26年度会員登録

(合計 4,419 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,137	472	1,052	496	289	973

*平成 27 年度会員登録

(合計 5,565 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,077	481	1,071	904	376	1,656

6. 相撲段位の認定に関する事業

(1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	H27.6.20		H27.12.6		H28.3.12		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	90	90	314	314	208	208	612	33,827
2段	53	53	86	86	15	15	154	19,243
3段	37	37	54	54	12	12	103	17,426
4段	18	18	48	48	28	28	94	6,826
5段	7	7	12	12	6	6	25	2,593
6段	10	10	7	7	6	6	22	1,555
7段	1	1	2	2	0	0	3	782
8段	0	0	1	1	0	0	1	181
9段	0	0	0	0	0	0	0	31
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	216	216	524	524	275	275	1,015	82,467

(2) 高段者会入会

	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国	九州	日学連	日実業	高体連	合計
人数	77	242	247	328	97	326	87	107	316	73	20	14	1,934
増加	0	2	2	13	1	0	3	0	2	1	1	0	25

(3) 名誉段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
6	尾花 正啓	和歌山県和歌山市長	9月27日

(4) 追授段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
7	早川 孝昭	京都府相撲連盟理事長	5月1日
7	松澤 信一郎	神奈川県相撲連盟顧問	5月26日
8	丸田 信夫	富山県相撲連盟顧問	6月22日
7	熊谷 文彦	岩手県相撲連盟理事長	12月1日

7. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ちから」224号・225号・226号・227号・228号を発行した。
内容の充実をはかり、購読者の拡大に努めている。
- (2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努めている。
- (3) 「ちから」211号から医科学委員会の協力により「土俵の健康」の連載を始めた。
- (4) 相撲教室、相撲道場などを積極的に紹介し、底辺の拡大を図っている。

8. 審議に関する事業

第1回審議委員会（6月4日 日本相撲連盟会館 会議室）

（1）アマチュア復帰の承認（5月30日）

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
葛生 一将	31歳	千葉県	高田川	西幕下14	平成23年5月
新堂 隆	36歳	青森県	貴乃花	東幕下16	平成17年5月
熊谷 凉至	40歳	東京都	八角	西小結	平成22年7月
福里 勇弥	21歳	沖縄県	九重	東幕下44	平成26年11月
上野 大介	22歳	富山県	高砂	西序二段	平成27年5月

（2）平成27年度少年少女武道優良団体表彰（日本武道協会の表彰）

①十日町相撲教室（新潟県十日町市）

②富士わんぱく相撲クラブ（静岡県富士市）

（8月9日（日）両国国技館で開催の全国都道府県中学生相撲選手権大会会場において表彰された。）

第2回審議委員会（10月29日 日本相撲連盟会館会議室）

（1）アマチュア復帰の承認

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
長谷川湧哉	22歳	青森県	境川	東序二段48	平成24年11月

（2）平成27年度 武道功労者表彰候補推薦

大野 孝弘 公益財団法人日本相撲連盟専務理事

平成27年度 日本武道協会武道優良団体表彰候補推薦

東京大学運動会 相撲部

（いずれも、平成28年1月11日、日本武道館にて表彰された。）

（3）平成27年度日本相撲連盟相撲功労賞受賞者

屋田 敏弘（公益財団法人日本相撲連盟参与）

倉園 一雄（公益財団法人日本相撲連盟評議員）

（12月6日（日）両国国技館で開催の全日本相撲選手権大会会場において表彰された。）

第3回審議委員会（2月4日 日本相撲連盟会館会議室）

（1）日本相撲連盟 平成27年度優秀団体・個人受賞者

最優秀団体賞 日本大学相撲部

優秀団体賞 社会人 アイシン軽金属株式会社相撲部

大学 近畿大学相撲部

高等学校 埼玉栄高等学校相撲部

中学校 浦添市立浦添中学校相撲部
 女子相撲 鳥取県相撲連盟
 最優秀個人賞 バーサンスレン・トゥルボルド (日本大学)
 優秀個人賞 社会人 坂元 元規 (日本大学職員)
 大学 黒川 宏次朗 (拓殖大学)
 高等学校 城山 聖羅 (金沢市立工業高校)
 中学校 神山 龍一 (入間市立黒須中学校)
 女子相撲 上田 幸佳 (日本大学)

(3月12日(土) 日本相撲連盟会館会議室で開催の第2回評議員会の席上。表彰された。)

9. 医科学に関する事業

(1) ドーピング検査の実施

月日	大会名	検体数	会場
4/19	国際女子相撲堺大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
6/28	西日本実業団相撲選手権大会	4	堺市大浜公園相撲場(大阪)
7/5	全国学生女子相撲選手権大会	4	日本大学八幡山体育館(世田谷)
7/5	東日本実業団相撲選手権大会	4	埼玉県立武道館(埼玉)
7/26	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	10	靖国神社相撲場(東京)
7/26	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/23	全国教職員相撲選手権大会	6	八幡平市総合運動公園体育館(岩手)
8/26	世界相撲選手権大会(事前)	21	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/30	世界相撲選手権大会	28	堺市大浜公園相撲場(大阪)
9/6	東日本学生相撲リーグ戦	5	靖国神社相撲場(東京)
9/20	全国学生相撲個人体重別選手権	8	靖国神社相撲場(東京)
10/26	全日本女子相撲選手権大会	8	西予市乙亥の里乙亥会館アリーナ(愛媛)
11/7	全国学生相撲選手権大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
12/7	全日本相撲選手権大会	8	国技館(東京)

(2) アンチ・ドーピング啓発講習会開催

①選手向け講習会

- 1) 主催 日本相撲連盟
日時 8月9日(日) 13:15—
会場 国技館(全国都道府県中学生相撲選手権大会)
- 2) 主催 東日本学生相撲連盟
日時 9月6日(日) 9:30—
会場 靖国神社相撲場(東日本学生相撲リーグ戦)
- 3) 主催 日本学生相撲連盟
日時 9月20日(日) 9:30—
会場 靖国神社相撲場(全国学生相撲個人体重別選手権大会)
- 4) 主催 日本女子相撲連盟・愛媛県相撲連盟
日時 10月18日(日) 9:30—
会場 西予市乙亥の里乙亥会館アリーナ(全日本女子相撲選手権大会)
- 5) 主催 日本学生相撲連盟
日時 11月8日(日) 9:30—
会場 堺市大浜公園相撲場(全国学生相撲選手権大会)

②情報提供(アウトリーチプログラムの実施)

- 1) 主催 日本相撲連盟
日時 8月30日(日) 9:30—
会場 堺市大浜公園相撲場(世界相撲選手権大会)
- 2) 主催 日本相撲連盟
日時 12月6日(日) 12:00—
会場 国技館(全日本相撲選手権大会)

10. コンプライアンス・ガバナンス

公益財団法人として、「法令・定款に則った財団運営」に常時配意し、公正な運営に努めた。

以上

